

# 感染防止のための安全ルール

研究等の目的で入構し、学内で活動する場合には、以下の注意事項を遵守し、自身および周囲への感染を防いでください。

## 【基本事項】

- (1) 「健康観察票」にしたがって毎朝の体調をチェックし、登校する。検温を忘れた場合には、守衛所に常備したサーモメーターでチェックする。体調不良・変調があるときは登校（入構）しない。  
コロナ対策室に連絡・相談する。

## 「健康観察票」

[http://www.ocha.ac.jp/news/20200403\\_d/fil/kenkou\\_kansatsu.xlsx](http://www.ocha.ac.jp/news/20200403_d/fil/kenkou_kansatsu.xlsx)

- (2) 3密を避ける（密集、密室＝換気、密接＝人との距離2メートル）。
- (3) 手指洗いを頻繁に行う（入退室時や作業の区切り時、手指からの感染防止）。  
作業をした手で目・鼻・口などに触れない。
- (4) マスク着用（飛沫感染防止、手指からの感染防止）。
- (5) 飲食時の注意：前後の手指洗浄、距離をとる。食事中は、会話を極力避ける。
- (6) 学内での行動を記録する（行動範囲を最小限にするとともに、  
万一感染が発生した場合の重要なデータとなる）。
- (7) 通学時の感染に注意するとともに、熱中症にも気をつける。

## 【室内】

- (1) 図書館、オンライン用教室、学科等事務室、学生センター（学務、  
学生・キャリア、国際、入試課など）など

1-1 入退出時の手指のアルコール消毒（手指消毒用スプレーを設置します）

1-2 大学事務および学科コース講座事務室窓口では、飛沫防止スタンドを設置します。

- (2) 学科等の実験室・図書室・学生室など

2-1 適切な距離をとり、適宜換気を行う。

2-1 共用機器の使用（コンピュータ、コピー機、実験・実習器具など）（共通事項）  
作業前後の機器等の消毒または手指の洗浄・アルコール消毒を行う。長時間使用した機器は、除菌シート等で清拭して消毒する。

(共用コンピュータ)

長時間の作業をする場合は、キーボードやマウスを除菌シートで清拭して消毒する、またはラップで覆いをして使用する。あるいは個人用のキーボードやマウスを持参する。

(実験器具等)

適宜、ビニール手袋やラップ類を使用する。使用したビニール手袋は、裏返して廃棄する。近接して作業をする場合は、適宜フェイスシールドを用いる（共用しないこと、使用後に除菌シートで清拭すること）。器具使用後に洗浄・清拭・消毒を行う。

(共用図書)

使用前後に手指のアルコール消毒を行う。

その他、各学科コース講座の定める安全ルールに従うこと